

# 環境経営レポート

2020 年度版

(2019 年 12 月～2020 年 11 月)



2021 年 1 月 18 日

金子建設株式会社

## 目 次

1. 組織の概要、対象範囲	1
2. 認証・登録の対象範囲	2
3. 環境経営方針	3
4. 環境経営目標	4
5. 環境経営計画	5
6. 環境経営目標の実績	7
7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	8
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	11
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	12

# 1. 組織の概要、対象範囲

- (1) 事業所名 金子建設 株式会社  
代表者氏名 代表取締役 金子 泰大
- (2) 所在地 本 社 〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町487番地  
福岡支店 〒815-0084 福岡県福岡市南区市崎1丁目1番5号
- (3) 環境管理責任者 工務部長 中村 信太郎  
担当者氏名 取締役営業部長 森 安孝  
連絡先 TEL 0942-31-0001  
FAX 0942-38-1361  
E-mail honsha@kaneko-con.co.jp

- (4) 事業の概要 総合建設業  
土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、電気工事業、  
管工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業  
福岡県知事許可 (特-28)第6121号  
一級建築士事務所 福岡県知事許可 第1-50247号  
宅地建物取引業 福岡県知事許可 (12)第3277号  
URL: <http://www.kaneko-con.co.jp/company.html>

- (5) 事業の規模

(事業年度：12月～翌年11月)

	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	5,899	5,083	6,454	5,881
従業員数	人	40	40	40	40
床面積	m <sup>2</sup>	1,078	1,078	1,078	1,078

- (6) 法人設立年月日 1946年6月創業

- (7) 資本金 9,800万円

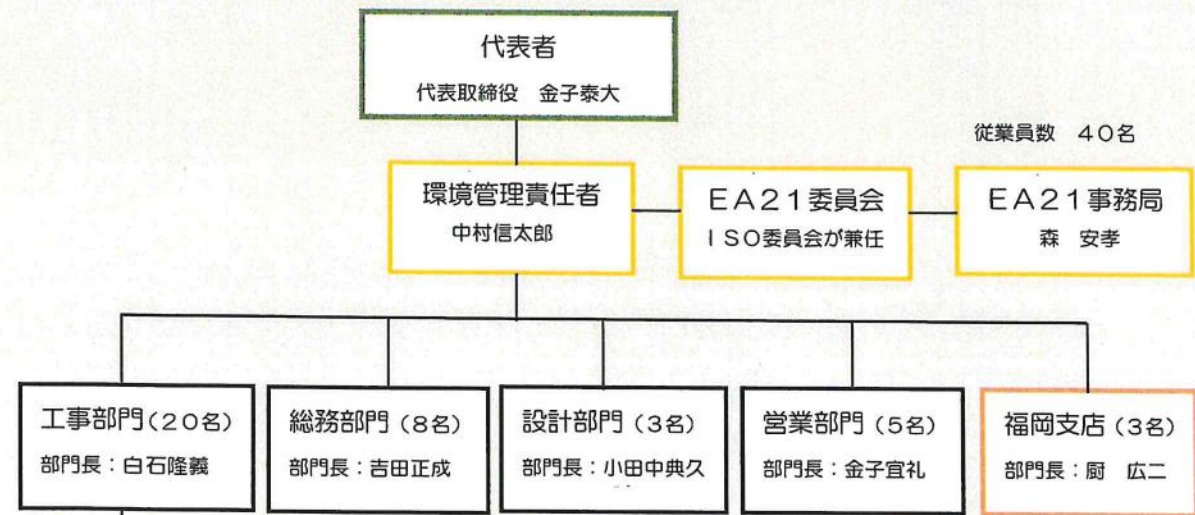
- (8) 会計年度 12月～翌11月

## 2. 認証・登録の対象範囲

・当社におけるエコアクション21の対象範囲と社内実施体制は、以下のとおりです。

- (1) 対象事業者            金子建設 株式会社
- (2) 対象事業所            本社、福岡支店
- (3) 対象事業活動        土木工事業、建築工事業、とび・土工事業、電気工事業、  
管工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業

エコアクション21 実施体制図



建設現場  
環境責任者：現場代理人



本 社



福岡支店

### 3. 環境経営方針

建設業としての事業活動を通して、顧客の期待する環境に配慮した建設物を提供し、地域の環境保全に貢献する企業を目指す。

当社は現場及び社内の事業活動や地域性及び環境への関連を考慮して、次の環境実施項目を定め環境保全に対する自主的な取組を展開する。

- ① 環境保全活動を推進する為、環境マネジメントシステムを文書化し、運用・維持することを確実にする。
- ② 事業活動による環境への影響を的確に捉え、技術的・経済的に可能な範囲で目的・目標を定めて環境保全活動の継続的改善及び汚染の予防に努める。
- ③ 当社に関連する環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。
- ④ 当社の事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境重点目標として取り組む。
  1. 省エネルギーと省資源の推進
  2. 一般廃棄物・産廃物の削減
  3. 水の削減
  4. グリーン購入の推進
  5. 社会貢献活動
- ⑤ 環境目標の周知と環境意識の向上を図る。環境方針は社員だけでなく、各現場に掲げ全作業員へ周知する。
- ⑥ 内部環境監査及びマネジメントレビューを実施して、環境マネジメントシステムの継続的改善に努める。
- ⑦ 環境方針は当社のホームページで公開する。

2009年7月1日 制定

金子建設 株式会社

代表取締役 金子 泰大

## 4. 環境経営目標

- 環境経営目標は、当社の事業活動を踏まえて、2019年度～2022年度までの中期目標として、以下の6項目14目標をサイト区分（事務所、建設現場、全社）して設定しました。
- 主要な環境負荷である二酸化炭素排出量と水使用量については、基準年（2014年度実績値）を基準に、毎年1%ずつ削減し、2022年度までに7%削減を目指します。
- 事業活動で取り組む本業目標については、「環境配慮事項の提案」（太陽光発電の勧め）を掲げ、全社をあげて取り組んで環境経営を推進していきます。

環境経営目標	単位	サイト区分	基準年	目標				
			2014年度 実績値	2019年度 (△ 4%)	2020年度 (△ 5%)	2021年度 (△ 6%)	2022年度 (△ 7%)	
1 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	全社	305,351	293,137	290,083	287,030	283,976	
		事務所	163,985	157,426	155,786	154,146	152,506	
		建設現場	141,366	135,711	134,298	132,884	131,470	
(1)電気使用量の削減	kWh	事務所	29,869	28,674	28,376	28,077	27,778	
		建設現場	221,208	212,360	210,148	207,936	205,723	
(2)ガソリン使用量の削減	L	事務所	61,929	59,452	58,833	58,213	57,594	
(3)軽油使用量の削減		建設現場	2,197	2,109	2,087	2,065	2,043	
2 廃棄物排出量の削減								
(1)一般廃棄物排出量の削減	kg	事務所	785	754	746	738	730	
(2)産業廃棄物最終処分量の削減	t	建設現場	110	106	105	103	102	
3 水使用量の削減	m <sup>3</sup>	事務所	319	306	303	300	297	
4 グリーン購入の推進	品目数	全社	7	15	17	17	17	
5 環境配慮事項の提案	件	事務所	10	14	15	16	17	
6 地域貢献活動の推進	回	全社	-	河川 12	河川 12	河川 12	河川 12	
			-	道路 10	道路 12	道路 12	道路 12	

備考) ・二酸化炭素排出量の計算に用いた電力の排出係数は、九州電力(株)の2013年度実排出係数(0.613 kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いた。

- ( )内の%は基準年実績をベースとした削減率を示す。
- 化学物質は使用実績が無いため、目標から除外した。
- 福岡支店の電気使用量とガソリン使用量と水使用量は、事務所に含まれている。
- 全社とは事務所+建設現場を示す。

# 5. 環境経営計画

・環境経営目標を達成するため、以下の具体的な取組（活動項目）を設定して、全社員で取り組みました。

## （1）二酸化炭素排出量削減のための取組（責任者：杉村、中村）

### 1) 電気使用量の削減

- ① エアコン設定温度を決め、実行する（担当：杉村）
- ② 使用していないパソコン電源を切る（担当：杉村）
- ③ 昼休み時間の消灯（担当：杉村）
- ④ 照明器具、空調機フィルターの定期清掃（担当：杉村）
- ⑤ LED照明への更新（担当：杉村）

### 2) ガソリン使用量の削減

- ① アイドリングストップ手順を決め、実行する（担当：杉村）
- ② 急発進・急加速・急減速の禁止（担当：杉村）
- ③ 不要な荷物は積まない（担当：杉村）
- ④ 空気圧の適正確認チェック(1ヶ月1回)（担当：杉村）
- ⑤ ふんわりアクセルエコスタート（担当：杉村）
- ⑥ カーエアコンの適切な使用（担当：杉村）
- ⑦ 早めのアクセルオフ

### エコドライブのあれこれ

**エコカーや、燃費の良い車に乗りましょう。**

電気自動車、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車といった次世代のエコカーはもちろん、従来のエンジン車でハイブリッド車並みの燃費を実現したエコカーもあります。最新にのりこえてエコカーでエコドライブをしましょう。

**ハイブリッド車・電気自動車のエコドライブ運転法のコツは？**

答え：モーター車であるだけ活用しましょう。

●モーター車はモーターの稼働率を高めよう  
モーターの力でゆっくり加速し、エンジンが作動した段階でモーターの力を活かしてゆっくり加速。その後はアクセルを踏めることでモーターのみで走行することで燃費が良くなります。

●ブレーキは減速時のエネルギー  
減速時に早めにアクセルを離してやさしくブレーキを踏め、長い距離をかけてゆっくり停止しましょう。やさしくブレーキを踏めれば、モーターで発電した電力がバッテリーに充電されます。次の発進・加速時に利用することで燃費が良くなります。

ハイブリッド車のエンジンの稼働図  
（左側がエンジン稼働、右側がモーター稼働）

**エコドライブ支援ツールを使いましょう。**

様々なエコドライブ支援ツールを利用することで簡単にエコドライブに取り組みます。

●エコドライブアシスト機能  
走行するときに自動的に最適なアクセル開度を知らせることで、燃費が良くなります。

●エコドライブアシスト機能  
エコドライブアシスト機能を利用して、燃費が良くなります。

**エコドライブで交通事故が減ります。**

やさしく加速、ゆっくりの停止、十分な車間距離をとるなどエコドライブを心がけることで交通事故に少なくなります。これにより交通事故の発生を減らすことができます。エコドライブでエコドライブだけでなく安全運転にもつながります。

## エコドライブ10のすすめ

エコドライブとは、燃料消費量やCO2排出量を減らし、地球温暖化防止につながる「運転技術」や「心構え」です。また、エコドライブは、交通事故の削減につながります。燃料消費量が少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、消費者が安心できる安全な運転でもあります。心にゆとりをもつことで、自然にゆとりを持って走ることで、これまで以上にエコドライブの心掛けです。エコドライブは、誰でも学ぶことができるアクティブなスキルです。小さな習慣を習慣にすることで、あなたの運転がよくなって、きっと社会もよくなります。できることから、はじめてみましょう。エコドライブ。

- 1 自分の燃費を把握しよう**  
自分の車の燃費を把握することが重要です。自分の燃費を把握すると、自分のエコドライブの効果がわかります。車に搭載されている燃費計やエコドライブアシスト機能を使うと便利です。
- 2 ふんわりアクセル「eスタート」**  
発進するときは、軽やかにアクセルを踏んで発進しましょう。エンジンが作動して、ゆっくりのペースで加速します。日々の運転に慣れて、やさしく加速できるようになります。10%程度の燃費が改善されます。また、急加速・急減速は、交通事故の原因にもなります。
- 3 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転**  
走行するときは、十分な車間距離を確保しましょう。車間距離が保たれると、急加速・急減速が少なくなり、燃費が良くなります。また、急加速・急減速は、交通事故の原因にもなります。
- 4 減速時は早めにアクセルを離そう**  
発進するときは、軽やかにアクセルを踏んで発進しましょう。エンジンが作動して、ゆっくりのペースで加速します。日々の運転に慣れて、やさしく加速できるようになります。10%程度の燃費が改善されます。また、急加速・急減速は、交通事故の原因にもなります。
- 5 エアコンの使用は適切に**  
夏の暑い時期には、エアコンの使用は避けず、窓のカーテンを閉めて直射日光を遮ります。また、エアコンの設定温度は、室内温度と2～3℃の差に設定しましょう。エアコンの設定温度は、室内温度と2～3℃の差に設定しましょう。
- 6 ムダなアイドリングはやめよう**  
待ち時間や渋滞などでアイドリングが長くなる場合は、エンジンを停止させましょう。アイドリングが長くなることで、10%程度の燃費が改善されます。また、アイドリングが長くなることで、エンジンの寿命も短くなります。
- 7 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう**  
渋滞を避けるには、渋滞の発生を事前に把握し、余裕を持って出発しましょう。また、渋滞が発生した場合は、エンジンを停止させましょう。渋滞を避けることで、10%程度の燃費が改善されます。また、渋滞を避けることで、エンジンの寿命も短くなります。
- 8 タイヤの空気圧から始める「減速・加速」**  
タイヤの空気圧を適切に保つことは、燃費を改善するための重要なポイントです。タイヤの空気圧が適切に保たれることで、10%程度の燃費が改善されます。また、タイヤの空気圧が適切に保たれることで、エンジンの寿命も短くなります。
- 9 不要な荷物はおろそう**  
車の荷物の量は、燃費を改善するための重要なポイントです。不要な荷物を車から取り除くことで、10%程度の燃費が改善されます。また、不要な荷物を車から取り除くことで、エンジンの寿命も短くなります。
- 10 走行の妨げとなる駐車はやめよう**  
駐車するときは、車を適切に駐車し、エンジンを停止させましょう。また、駐車するときは、車を適切に駐車し、エンジンを停止させましょう。また、駐車するときは、車を適切に駐車し、エンジンを停止させましょう。

**エコドライブ普及連絡会**  
（賛助会、賛助員、賛助員、賛助員）  
エコドライブ普及連絡会事務局  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

### 3) 軽油使用量の削減

- ① アイドリングストップ手順を決め、実行する(担当:中村)
- ② 急発進・急加速・急減速の禁止(担当:中村)
- ③ 不要な荷物は積まない(担当:中村)
- ④ 空気圧の適正確認チェック(1ヶ月1回)(担当:中村)
- ⑤ 暖気運転は3分以内(担当:中村)
- ⑥ 坂道でのエンジンブレーキの使用(担当:中村)
- ⑦ 定期点検の実施(担当:中村)

## (2) 廃棄物排出量削減のための取組(責任者:草場、中村)

### 1) 一般廃棄物排出量の削減

- ① 分別によるリサイクルの推進(担当:草場)
- ② コピー用紙裏紙の利用(担当:草場)

### 2) 産業廃棄物最終処分量の削減

- ① 分別によるリサイクルの推進(担当:中村)
- ② 転用可能な資材の活用(担当:中村)

## (3) 水使用量の削減(責任者:杉村)

- ① 節水ラベルの貼付(担当:杉村)

## (4) グリーン購入の推進(責任者:草場、中村)

- ① グリーン相当事務用品の調査購入(担当:草場)
- ② グリーン購入品相当資機材の調査(担当:中村)
- ③ 再生品利用率の把握(担当:中村)

## (5) 環境配慮事項の提案(責任者:中村)

- ① 太陽光発電設置の勧め(担当:中村)

## (6) 地域貢献活動の推進(責任者:森)

- ① 地域貢献活動(県道17号線愛護活動(担当:森)
- ② 地域貢献活動(防災協定 小森野川点検)(担当:森)
- ③ 本社、建設現場周辺の清掃活動(担当:杉村)



## 6. 環境目標の実績

- ・今回の2020年度運用期間の環境経営目標達成状況は以下のとおりであり、設定した環境経営目標6項目14目標のうち、事務所の電気及び水使用量と産業廃棄物最終処分量の3目標を除いて、4項目11目標で目標を達成できました。
- ・特に、当社の最大の環境負荷である二酸化炭素排出量については、ガソリン、軽油使用量の大幅な削減のため、全社で140%の目標達成率となっています。今後も高い環境意識を持ち、決められた車両のエコドライブ、定期的な点検等の取組を継続していきます。
- ・また、今回未達成となった目標項目は、多分に受託工事の影響を受けていると思われたが、改めて取組の周知徹底を行うと共に、産業廃棄物については自社の取組のみでは限界があるため、目標の妥当性については社内で検討し、実態に即した目標に見直していきます。

環境経営目標	単位	サイト 区分	基準年	2020年度		目標 達成率	達成 状況	
			2014年度 実績値	目標値 (△5%)	実績値			
1 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	全社	305,351	290,083	206,203	140%	○	
		事務所	163,985	155,786	93,588	167%	○	
		建設現場	141,366	134,298	111,226	121%	○	
	(1)電気使用量の削減	kWh	事務所	29,869	28,376	33,444	85%	△
			建設現場	221,208	210,148	152,672	138%	○
	(2)ガソリン使用量の削減	L	事務所	61,929	58,833	39,026	151%	○
	(3)軽油使用量の削減		建設現場	2,197	2,087	529	395%	○
2 廃棄物排出量の削減								
(1)一般廃棄物排出量の削減	kg	事務所	785	746	673	111%	○	
(2)産業廃棄物最終処分量の削減	t	建設現場	110	105	4,989	2%	×	
3 水使用量の削減	m <sup>3</sup>	事務所	319	303	1,336	23%	×	
4 グリーン購入の推進	品目数	全社	7	17	17	100%	○	
5 環境配慮事項の提案	件	事務所	10	15	12	80%	△	
6 地域貢献活動の推進	回	全社	-	河川 12	12	100%	○	
				道路 12	12	100%	○	

備考) ・削減目標項目の目標達成率は、【(目標値/実績値)×100】で算出した。

・目標達成状況の判定は、○:目標達成率100%以上、△:70%以上100%未満、×:70%未満とした。

・福岡支店の電気使用量(9,123Wh)と水使用量(567 m<sup>3</sup>)は、事務所使用量に含まれている。

## 7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

- ・2020年度運用期間中の環境経営計画の実施状況は以下のとおりであり、設定したほとんどの項目で取組が実施でき、概ね良好な結果となっています。
- ・今後も全社でこの取組を継続・発展させ、環境目標の全項目達成を目指していきます。

### (1) 二酸化炭素排出量の削減

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組実施状況	評価と今後の取組
(1) 電気使用量の削減	事務所 建設現場	△	① エアコン設定温度を決め、実行する	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出量の削減は、目標を達成出来たが、電気使用量が目標未達となった。今後も決められた取組の周知徹底を図り、取組を継続する。</li> <li>・ガソリン使用量の削減については、目標達成は出来たが、まだまだ削減の努力が必要と思われるので、今後もエコドライブの徹底を進める。</li> <li>・軽油使用量は、目標を達成している。軽油使用の車使用頻度が落ちたのが良いと思われる。今後も使用量削減運動を推進する。</li> </ul>
			② 使用していないパソコン電源を切る	○	
			③ 昼休み時間の消灯	○	
			④ 照明器具、空調機フィルターの定期清掃	△	
			⑤ LED照明への更新	-	
(2) ガソリン使用量の削減	事務所	○	① アイドリングストップ手順を決め、実行する	○	
			② 急発進・急加速・急減速の禁止	○	
			③ 不要な荷物は積まない	○	
			④ 空気圧の適正確認チェック(1ヶ月1回)	○	
			⑤ ふんわりアクセルエコスタート	○	
			⑥ カーエアコンの適切な使用	○	
			⑦ 早めのアクセルオフ	○	
(3) 軽油使用量の削減	建設現場	○	① アイドリングストップ手順を決め、実行する	○	
			② 急発進・急加速・急減速の禁止	○	
			③ 不要な荷物は積まない	○	
			④ 空気圧の適正確認チェック(1ヶ月1回)	○	
			⑤ 暖気運転は3分以内	○	
			⑥ 坂道でのエンジンブレーキの使用	○	
			⑦ 定期点検の実施(担当:中村)	○	

備考) 達成状況区分 ○: 目標達成率100%以上、△: 70%以上100%未満、×: 70%未満  
 実施状況区分 ○: 実行されている △: ほぼ実行されている ×: 実行されていない -: 該当なし

## (2) 廃棄物排出量の削減

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組実施状況	評価と今後の取組
(1)一般廃棄物排出量の削減	事務所	○	① 分別によるリサイクルの推進	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物排出量の削減は、目標をクリアしている。</li> <li>・今後も分別の徹底や、コピー用紙の裏紙使用を徹底する。</li> <li>・廃棄物最終処分量の削減は、目標を大いに下回った。解体工事のコンクリート塊・金属くずが増えたことが原因と思われる。今後も現場等削減を指導していく。</li> </ul>
			② コピー用紙裏紙の利用	○	
(2)産業廃棄物最終処分量の削減	建設現場	×	① 分別によるリサイクルの推進	○	
			② 転用可能な資材の活用	○	

## (3) 水使用量の削減

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組実施状況	評価と今後の取組
(1)水使用量の削減	事務所	×	① 節水ラベルの貼付	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水使用量の削減は、目標を大いに下回った。</li> <li>・今後も使用量削減を指導していく。</li> </ul>

## (4) グリーン購入の推進

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組実施状況	評価と今後の取組
(1)水使用量の削減	事務所	○	① グリーン相当事務用品の調査購入	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入の推進は、目標を達成出来た。</li> <li>・今後も、印刷紙と紙ファイルと再生クラッシュチャーランのグリーン購入品を購入していく。</li> </ul>
	建設現場		① グリーン購入品相当資機材の調査	○	
			② 再生品利用率の把握	○	

(5) 環境配慮事項の提案の推進

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目		取組実施状況	評価と今後の取組
(1)環境配慮事項の提案	事務所	△	①	太陽光発電設置の勧め	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案の推進は、目標をやや下回った。</li> <li>・今後も取組を継続する。</li> </ul>

(6) 地域貢献活動の推進

環境経営目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目		取組実施状況	評価と今後の取組
(1)地域貢献活動の推進	全社	○	①	地域貢献活動(県道 17 号線愛護活動)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所周辺と作業現場周辺の清掃活動を実施している。</li> <li>・今後も取組を継続する。</li> </ul>
			②	地域貢献活動(防災協定 小森野川点検)	○	
			③	本社、建設現場周辺の清掃活動	○	

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- ・当社の事業活動、製品及びサービスに適用される主な環境関連法規等は、以下のとおりです。
- ・2020年度運用期間中の事業活動に対して、環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、全ての法律で遵守を確認し、違反はありませんでした。
- ・また、関係機関等からの違反の指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

遵守状況評価区分 ○：遵守    ×：不遵守    -：該当なし

環境関連法規	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物委託基準の遵守	○
	産業廃棄物処理の義務	○
	保管基準の遵守	○
	産業廃棄物の保管	-
	保管の届出	-
	許可業者への委託	○
	委託基準の遵守	○
	排出者責任	○
	多量排出事業者の義務	○
	管理票（マニフェスト票）の交付	○
	管理票（マニフェスト票）の写しの保存期間	○
	管理票（マニフェスト票）に関する知事への定期報告	○
	管理票（マニフェスト票）の写しの送付を受けるまでの期間	○
	投棄禁止	○
	焼却禁止	○
廃棄物の処理に関する例外	○	
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	建設業等を営む者の責務	○
	分解解体等実施義務	○
	届出に係る事項の説明義務	○
	再資源化実施義務	○
	発注者への報告等	○
	下請負人に対する元請業者の指導	○
騒音規制法	規制基準の遵守	-
	特定建設作業の事前届出	-
振動規制法	規制基準の遵守	-
	特定建設作業の事前届出	-
使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）	自動車の所有者の責務	-
	使用済自動車の引き渡し義務	-
	再資源化預託金の預託義務	-
フロンの使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）	特定製品の管理者の義務	○
	第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項	○
	回収依頼書、委託確認書、引取証明書の授受、料金支払	-
	フロン類の放出禁止	○
特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	事業者及び消費者の義務	-
	料金の請求	-
使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（小型家電リサイクル法）	定義	-
	事業者の責務	○

## 9. 代表者による全体評価と見直しの結果

### (1) 今回の取組の評価結果

- 環境経営目標は、水使用量と廃棄物最終処分量の削減が未達に終わりましたので、今後対策を立て削減が出来るように努めます。
- 環境経営計画の取組状況は、まだ完全ではないので、今後も取組内容の周知に努めます。
- 環境関連法規の遵守状況は、問題はありませんでした。

### (2) 環境経営システムの評価結果

- ガイドラインの要求事項に沿って環境経営方針を策定していましたが、それに沿った環境経営目標を設定して、その目標達成の為に環境経営計画を立案実施しています。
- 環境経営システムの構築は、もう少し強固なものを目指す必要が有ると感じています。環境活動計画の責任者と担当者を定めましたが、今後は全社員に周知する事を目指したいと思っています。

### (3) 見直しの結果

- エコアクション21に取組んで5年目ですが、環境経営方針、環境経営目標、及び環境経営システムについて、これらの変更は2021年にISO45001を認証取得しますので検討したいと思っています。